

所在地

神戸市北区下谷上字中一里山

分類区分

人の暮らしに密接に関わる自然景観

眺望性

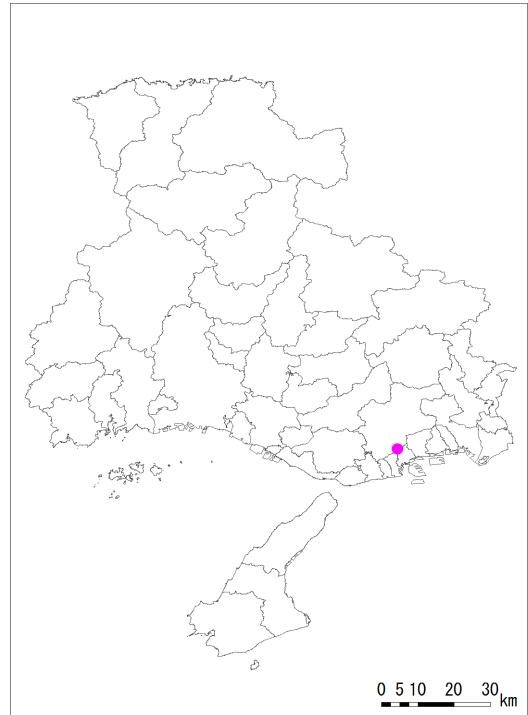
中景・近景

主な視点場

修法ヶ原池周辺
展望台

保全制度

国指定名勝文化財

**概要**

昭和12年に開設された森林・人造池を中心とする都市公園。明治35年から再度山を含む六甲山山域で風致木を含め多様な樹種による緑化事業が開始され、修法ヶ原池も整備された昭和12年に再度公園として開園した。開園と同時に園内に開設された外国人墓地は、昭和36年に完了した小野浜、春日野両外国人墓地からの移転に際して、墓碑・慰霊碑のみならず門・柵・車止め・橋に至るまで移転前の形姿を損なうことなく移設された。平成19年2月国指定名勝文化財となった。

保全に対する留意点

六甲山全体が極相林化が進んでいる中で、里山的な森林景観を維持している。神戸市の森林の維持管理に加え、市民参画による里山づくりの活動が定着していることによる。墓地も周辺地と一体となった保護が必要とされる。



写真: 参考文献より

参考文献

「名勝再度公園・再度山永久植生保存地・神戸外国人墓地 保存管理系各策定報告書」(神戸市, 2009)